

令和3年度（2021年度）

学校地域連携ステーション事業成果報告書

世代を超えてつながる
学校・家庭・地域の輪



豊中市教育委員会

目次

1. 特色ある取り組み	
	2
2. 令和3年度（2021年度）活動実績	
	20
3. 参考資料	
（1）学校地域連携ステーション事業概要	59
（2）学校支援コーディネーター人数及び主な所属内訳	60
（3）開始年度	62
（4）学校支援コーディネーター研修	65
（5）学校訪問報告	69
（6）豊中市学校地域連携ステーション事業実施要綱	73

1．特色ある取り組み



豊中市立大池小学校

【算数教室】



毎回たくさん子どもたちが放課後算数の問題に取り組めます。

苦手な子どもも自分のペースで進められ、わからない点を気軽に聞けるので安心です。保護者からも感謝の声を多数いただいています。

【大池子ども見守り隊】



日常生活を送りながら子どもたちを見守る『ながら見守り活動』が立ち上がりました。子どもたちに大人気の大池マンになって無理のない範囲で安心して過ごせる地域にする取り組みです。

【おもしろ科学大池博】



今年度から学校と地域の共催となりました。5, 6 年生の子どもたちも地域の人や先生と協力して出展しました。低学年の子どもたちに科学の面白さにふれてもらえるよう、自分たちも勉強しました。

コロナ禍で主体的に活動できる行事が減る中、久しぶりに生き生きした子どもたちの表情を見ることができ、地域の方々からたくさん学ぶことができました。

豊中市立桜井谷小学校

【農ある学校として】

桜井谷小学校には、2007年から校内の運動場東側に田んぼを作り、5年総合的な学習の時間で米作りを行っています。それまでは、滋賀県に行って田植え体験をしていましたが、滋賀県まで行くなら学校の中に田んぼがあればよいのではないかと、地域の方々の力添えがあり、校内に田んぼを作ってくださいました。田んぼボランティアのみなさんが、「農ある学校」を体験させたいという願いのもと、田おこし、田植え、防鳥ネットはり、稲刈り、わらうち、しめ縄づくりなど、1年間を通して関わってくださっています。お米づくりを通して、昔の道具のことであり、藁は土づくりの肥料に残し、しめ縄や生活道具を作り、無駄のない昔の生活の知恵を学びました。

また、年間を通し校内の畑で野菜をつくり、季節に応じた野菜を栽培しました。ジャガイモ・たまねぎなどの野菜は、家庭科の調理実習で使用したり、サツマイモのツルは1年生の生活科のリースづくりで使うなど、学習で活用しました。

子どもたちは、一年間、地域の方から「農」を学び、収穫には水やりや草抜きなど手間をかける大切さを感じていました。また、スーパーでは見たことがない大きな野菜に感動し、つくる喜び、収穫する楽しさも感じていました。地域の田んぼボランティアのみなさんや学校支援コーディネーターのご支援がなければできないことです。



豊中市立高川小学校

【クリスマスオリエンテーリング】

12月18日（土）、地域連携行事として全校児童から参加者を募集して行いました。参加申し込みは、100名余り。全校児童の約半分が参加しました。感染予防のため、低・中・高の3グループに分け、集合時間を1時間ずつずらせて集まり、3～4人のグループで北館の1階～4階までの階段や廊下に設けた10のポイントにあるクイズやゲームにチャレンジして、ゴールをめざしました。

スタート：スーパーボールすくい	ポイント1：ボーリング	
ポイント2：クイズ	ポイント3：クイズ	ポイント4：輪投げ
ポイント5：けん玉	ポイント6：クイズ	ポイント7：的当て
ポイント8：クイズ	ゴール：くじ引き	

ボーリングや輪投げ、けん玉、的当ては、担当の育友会（PTA）ボランティアが、学年が上がるたびに難易度を上げ、より楽しめるように工夫しました。

子どもたちは、ゴールでゆめあるまち高川会からのくじ引きの景品と地域福祉委員会からのお菓子セットをサンタとトナカイに扮したボランティアから受け取り、うれしそうに帰っていきました。

この2年間、コロナ禍のために地域の夏祭り等が軒並み中止になり、低学年の中には今回生まれて初めてスーパーボールすくいをしたという子どももいて、付き添ってきた保護者から、「参加してよかった。」という声をたくさんいただきました。

この行事は、地域の方々が子どもたちに楽しい体験をさせてやりたいと昨年度初めて企画されましたが、感染が急拡大していた時期だったため、実施を見合わせお菓子のプレゼントのみ行いました。今年度は、12月は感染状況が落ち着いていたので、2年越しで実施できました。新型コロナ収束までまだ当分時間がかかることが予想されます。感染予防に配慮しつつ、子どもたちの生活に潤いを与える行事を今後も計画実施していけたらと思います。



豊中市立豊島北小学校

【運動場整備作業】

運動場整備作業は、学校地域連携ステーションにおける冬の恒例行事です。学校体育施設を利用している団体が中心となり、公民分館や校区福祉委員会、学校やPTAも参加し、児童も加わっての作業を行いました。

豊島北小学校の運動場は、市内小学校の中でも複数の活動ができる広さで、ぐるりと取り囲むように側溝があります。運動場整備作業は、側溝の土あげと創立時からある樹木の落ち葉清掃に取り組みました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止しましたので、学校の職員が行いました。そのため今年度は、多くの方々が関わっていただきました。また、手際よく作業の指示もしていただいたおかげで、効率よくすすめることができました。

きれいになった運動場をみることで、学校と地域が連携した取り組みの重要性を改めて実感できました。



豊中市立寺内小学校

【 地域連携花いっぱいプロジェクト 】

コロナ禍で感染防止対策をとりながら、緑化委員会の皆さんに指導を受けました。
例年は3年生が10月にビオラのプラグ苗、キンセンカ・ノースポールの種を学校で育て、12月に地域へと出荷していましたが、今年は緑化委員会の皆さんに出荷までの準備をして頂きました。そして、地域の皆さんと一緒に7カ所の花壇へ出荷し、植え込み作業をしました。

東寺内の遊歩公園・緑地公園駅前・寺内会館・三角公園・坂の上公園・ローズコミュニティなどにカスミソウ・パンジー・ビオラ・キンギョソウ・アリッサム等の花の苗を植えました。
とても楽しいひと時でした。



豊中市立中豊島小学校

<花いっぱいプロジェクト>

中豊島小学校の「花いっぱいプロジェクト」は、大阪府の事業に参加したことから始まって15年、長期にわたって地道に取り組んできました。例年10月頃に子ども達と地域の皆さんと小さな苗の移植式をします。その後、約一か月間子どもと地域・保護者の方が水やりのお世話をし、今年度は12月1日に出荷式をしました。出荷式では、子どもたちの歌声とメッセージを添えて、地域の病院・図書館・銀行・お風呂屋さん・めがね屋さん・公民館・福祉センターなどにお渡ししました。地域の各所で花が咲き始め、街に彩が広がっています。

中豊島小学校は、街中の学校なので緑が少ないことからいつも色とりどりの花を咲かせるようにしています。そのための環境整備として、地域の方にお手伝いいただき、年間を通じて花壇に花が咲くように努めています。来校者の「綺麗ですね。」の一言に励まされています。

<学習支援>

今年度は、6年生の学習支援が実現しました。保護者の方が中心でしたが延べ20名のお母さんが、ミシンの学習のお手伝いに来てくださいました。子ども達は、日ごろ使い慣れないミシンに悪戦苦闘していましたが、先生以外の大人がいてくれることで、安心してミシン学習に取り組むことができました。



移植式(フラグ苗をポットに移しています)



出荷式(地域の方に挨拶)



学習支援(6年ミシン)



学校内花壇(いつも花が咲いています)

豊中市立東丘小学校

【タスキつけ 見守る人へ ありがとう】

コロナ禍ではありますが、いつもと変わらず、緑のタスキをつけられた地域の方にいろいろな形であたたかい笑顔で子どもたちの活動を応援していただきました。本年度の活動の一例です。おかげで元気いっぱい過ごすことができました。ありがとうございました。

「手作りクラブ」

今年も「手作りクラブ」は、地域の方が「先生」です。

「ティッシュケース」や「アマビエのキーホルダー」等、お手本を見ながら、丁寧に教えていただいています。針を使う作業も一刺し一刺し、危なくないように見守っていただきながら小物づくりです。

「世代間交流」の素敵な時間です。



「地域の歴史やくらし」社会科（3年生）



新千里東町の歴史や町づくりにおいて大切にしてきたことを手作りの紙芝居で地域の方から教えていただきました。

穏やかで温かな語りで子どもたちは目を輝かせてみていました。

自分たちが住んでいる町のことがよくわかりました。

「光・風・緑がいっぱいの新千里東町」、その中で大切にされている子どもたち。

やさしい気持ちが広がった学びの時間でした。

登下校の見守り活動

地域の「見守り隊」の皆さまと子どもたちとの体育館で集まっての「対面式」を行えず、「見守り隊の方の紹介や活動を紹介したい」とお願いしましたところ、とても素敵なビデオ動画をつくっていただきました。東町の子どもたちへのやさしいまなざしや笑顔があふれたビデオメッセージです。「いかのおすし（ついて①か②ない ③らない ④おきなこえをだす ⑤すぐにげる ⑥しらせる）」の注意や「ひがしおかSUN」も登場してくれました。各教室でビデオを観ての全校朝会、対面式を行いました。見守り隊の皆さま、いつもありがとうございます。

豊中市立東豊中小学校

〔米作り〕

地域にお住いで、農業を営まれている方を講師にお招きして、代掻きから稲刈り・脱穀まで体験させていただきました。

【代掻き・田植え】

植えた品種はヒノヒカリという品種で、コシヒカリを父に持つ食味の良さが特徴です。粒に厚みがあり、味・粘り・香りともにバランスが良く、ふんわりとしたお米元来の風味を味わえるお米だそうです。

ヒガトヨヒノヒカリの豊作を祈念して、秋の収穫がとても楽しみです。



【稲刈り・脱穀】



今年は、1本の稲穂につき、おおよそ90～100粒のもみが実ったようで、「やや豊作」となりました。

足踏み脱穀機に穂先を当てて脱穀し、唐箕を使って、脱穀した粳から稲の葉や藁くず等を選別します。



児童は、代掻きから稲刈り・脱穀まですべての作業を体験させていただき、とても充実した様子でした。

豊中市立南桜塚小学校

【お話タイム】

読み聞かせボランティアのみなさんによって長く続いている活動です。PTAの図書委員会を中心に、子どもが卒業後も長年にわたりボランティアを継続してくださっている方もいます。子どもたちと本とをつなぐことを目的に、月に1度朝の時間帯（8：30～8：45）に行っており、実施日の1か月前に、子どもの現状に合わせ選書を行い実施しています。

昨年度は新型コロナウイルス感染防止のため、1年間1度も実施することができませんでしたが、今年度は、11月10日6年生、24日1年生、12月1日5年生、8日3・4年生と実施することができました。3年生から6年生は一昨年度「お話タイム」を経験しており、実施できたことをとても喜んでいました。2月実施分については、感染状況を考え中止としました。

今後、絵本作家さんをお招きし、絵本づくりにかかわるエピソードを語っていただいたり、作品を読み聞かせしていただくなど、子どもたちはもちろん、保護者や地域の方々も楽しむことができる集まりを計画しています。

【手引き体験】

○見えないってどんなこと

2年生 11月4日(木)実施

毎年2年生は視覚障がい者の方からお話を聞き、手引体験を行っています。

目が不自由であっても手や耳など他の感覚を使って補ったり、白杖や点字、携帯電話など様々なものを利用して生活していることを話してくださいました。また、白杖の使い方や電車に乗るときに困ること、本の読み方など、たくさんのお話をしてくださいました。

見えない生活についてお話の後の手引体験では、電車やファミリーレストランの座席、狭い道、曲がり角、階段などを想定して体験しました。手引の際には声掛けをすることも重要であることも学びました。

子どもたちは、もし目の不自由な人に出会った時には、今回の体験を活かしてみたいと話しており、今後、この体験を点字体験につなげていき、学習を深めていきたいと考えています。



豊中市立箕輪小学校

【地域の昔の環境が感じられる箕輪小学校】



本校では、西側に「すくすく農園」があり、その中の田んぼでは、毎年、地域ボランティアのみなさんに、5年生が米作りを教えてもらっています。6月には「田植え」、10月には「稲刈り」、11月には干した稲をお米と藁に分ける「脱穀」を体験しました。藁は12月にしめ縄作りをし、お米は3学期に、地域の方々を招き「収穫祭」を開き収穫の喜びをともに味わっています。

この他に、地域の方々と教職員と子ども達で管理している「すくすく農園」では、お米以外の作物がたくさん収穫できます。採れた作物を使い、「収穫祭」の時には副菜やデザートとして調理したり、季節ごとにとれる旬な作物を使って栄養技師さんの指導のもと調理実習したりしています。

また、地域の方々と子ども達で管理している「ハート池」は箕輪の昔の千里川の環境を再現している。地域の方々に講師としてお越しいただき、ここに生息する生物の説明を3年生には総合の授業として魚や生物を、6年生には理科の授業として顕微鏡レベルの生物の話をしていただいている。

今年度はコロナの影響で地域の方々と主に行う行事ができなかったが、10月末に唯一「空と緑のミュージアム」という、空港横にある緩衝緑地（はらっぱ）を利用して、地域公民分館・PTA・学校・地域の福祉団体・刀根山高校生物部が協力して、半日であるがゲーム・シャボン玉・大縄跳び・スライム・ヨーヨーすくい・虫取り・昆虫教室などを開催した。児童は100人以上の参加がありコロナ禍で楽しむことが少なかった、児童がのびのびと遊ぶことができた。

次年度も同様に、地域コーディネーターのみなさんとともに、児童の地域を愛する心を育てていきたいと考えています。



【防犯イルミネーション設置&点灯式】

取り組み内容 2021 年 12 月 4 日 防犯イルミネーション 2021 設置支援



【設置準備で挨拶をする地域連携ステーション A 氏】

皆さまからご支援いただいたご寄付、資材提供をもとに 4 年前より防犯イルミネーションを設置しています。冬の風物詩と地域の認知度も高まっていたところですが、しかし昨年、今年とコロナの脅威が続いています。昨年はコロナ禍のなかでやる必要があるのか？と防犯イルミネーション関係者で自問自答した結果、中止ではなく「いまだからこそ明るい話題を！」と設置を決めていただきました。今年も状況は変わりませんが「コロナ禍だからこそ明るい話題を！」と昨年に続きイルミネーション設置です。イルミネーション実行委員、PTA の皆さまありがとうございます。

その防犯イルミネーション実行委員長を担っているのが、地域連携ステーションの A 氏です。そして、技術指導と支援を担当しているのが B 氏です。

取り組み内容 2021 年 12 月 14 日 防犯イルミネーション 2021 点灯式支援



【イルミネーション点灯式準備支援のため、会場に向かう B 氏】

昨年の 12 月はコロナが収まっていたのでオープンエアーの中、生徒会&PTA&地域の関係者のみで実施しました。お向かいのマンションのご協力を得て、防犯イルミネーションを張り巡らした通用門のフェンスが一番良く見える場所を提供していただきました。今年も昨年と同じ場所です。朝から公称 5 万個の防犯イルミネーション点灯チェックを終え、椅子、机、雪だるま、紅白幕、看板等の点灯式準備用品をリヤカーに乗せ（左写真）4 時前さりげなく会場が作られました。後は本番”光のぬくもり”を待つばかりです。

第 5 回防犯イルミネーション、今年は最長に延伸、通用門側 70m、正門側 100m の防犯イルミネーションが続きます。さて、点灯式ですが関係者のみで実施させていただきました。4 時 45 分、お向かいのマンション横に許可を得て会場をつくり、ご来賓の方々が席に着きいよいよ式の始まりです。寒い中ご支援していただいた皆さま本当にありがとうございました。（詳細は添付の九中 HP で

豊中市立第十五中学校

【いちごフェスタ】

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で実施することができませんでした。今年度は生徒の意見を聞きながら、規模を縮小して10月16日（土）に開催しました。

開催に先立って、保護者と生徒の有志で敷地内の溝掃除や草引きを行いました。保護者、生徒合わせて200人以上が作業をしてくれたおかげで、いろんなところがきれいになりました。



いよいよ、いちごフェスタの時間です。例年であれば、いろんな団体やクラブなどが店を出し、ステージ発表で盛り上がるのですが、今年は、時間も内容も縮小しての開催となりました。地域教育協議会のみなさんが作成した電飾と、毎年いちごフェスタの最後を飾る「お父ちゃんの手」が打ち上げる花火鑑賞をしました。参加も十五中学生のみとしましたが、200名近くが参加し、短い時間でしたがイベントを楽しんでくれました。



豊中市立第十八中学校

【人権から地域を考える集い】十八中校区子育てふれあいの会

今回で22回目となる上記「集い」は、子どもたちが生き生きと生活できるような地域を作るためには、校区での豊かなつながりをもっていくことが大切であるという観点から地域の全体研修の場として取り組んできた。

今回は、とよなか国際交流協会の三木幸美さんを講師に「社会の狭間に生きる」～多様性社会に向けて私たちができること～をテーマに話していただきました。現状の日本では偏見・差別が今もあり、何かが起きた時にはマイノリティの立場にある人が、他の人より大きな影響を受けるということを、「法律・制度」や「言葉」「心理面」などあらゆる視点から話されました。

誰もがより良い選択を選べる社会に向けて、私たちが学び続け、自身の人権感覚をアップデートし続けることの大切さを、参加された皆さんと共有することができました。

新型コロナの感染拡大により、なかなか取り組みができない中、子どもたちを取り巻く現状を知り、私たちに何ができるかを考えるため、参加人数を制限し感染対策を万全にして取り組んだ。



ヒント集①

学習支援活動 (放課後学習)

大池小学校

2 学期算数基礎教室参加希望者募集のお知らせ

残暑の候、保護者の皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は大池地域子ども教室の活動に参加、ご協力いただきまして有り難うございます。

さて、9月より本校3・4年生の希望者を対象に、放課後の算数基礎教室を右記の実施要項に基づき実施いたします。

つきましては、2学期の参加希望者を募集いたしますので、算数基礎教室実施要項及び2学期の開催予定日をご覧の上、お子さまと十分相談していただき、参加を希望される方は申込書に必要事項をご記入の上、9月6日(月)までに、各学級担任までご提出をお願いいたします。

なお、申し込まれた方には、開催日や下校時刻等の詳細について、別途通知いたします。

✂ 切り取り線

大池地域子ども教室 算数基礎教室申込書 (2 学期)

算数基礎教室 (2 学期) の参加を申し込みます。

年 組 フリ ガ ナ ()
児 童 名 ()
保 護 者 名 (印)

てにし子ども学習教室

さあ！夏休みだ！！

これから皆さんに、ミッションを行ってもらうことにする！

ミッション



- ①夏休みのプリントを仕上げよう
- ②ポスターや工作などに取り組もう
- ③調べ学習や、本を読もう

このミッションに参加してみよう！

日にち：7月27日(火)28日(水)29日(木)

場所：豊島西小学校 多目的室

対象：4年生～6年生

時間：9時～11時30分

持ち物：マスク・水筒・自分がしたいミッション

の道具(絵具・プリント・原稿用紙など)

図鑑や、本など用意しています！



ヒント集②

学習支援活動 (地域連携行事)

豊島西小学校

ヒント集③

ボランティア募集

中豊島小学校

中豊島小学校「なかつこ応援隊」の募集（お願い）

朝晩、秋らしい爽やかな気候になりました。皆様におかれましては、ご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃は、本校教育にご理解とご支援を賜りありがとうございます。

さて、下記日程において、6年生が家庭科の授業でミシンを使って学習します。保護者の方をはじめ大人の支援があると大変助かります。できる時に、できる人の少しだけのお力をお借りできれば幸いです。

また、この活動は、豊中市学び育ち支援課により地域連携ステーション事業の一環でおこなっているもので、活動にかかる万が一のけがに対しては、保険金・見舞金制度があります。

活動にあたって、検温・マスク着用・手指消毒等、感染防止対策にご協力ください。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、活動を中止する場合もあることを申し添えさせていただきます。

<ミシンの学習予定日程>

9月28日（火）3・4時間目（10：25～12：25）2組 5・6時間目（13：45～15：20）1組

9月29日（水）3・4時間目（10：25～12：25）3組

10月5日（火）3・4時間目（10：25～12：25）2組 5・6時間目（13：45～15：20）1組

10月6日（水）3・4時間目（10：25～12：25）3組

10月12日（火）3・4時間目（10：25～12：25）2組 5・6時間目（13：45～15：20）1組

10月13日（水）3・4時間目（10：25～12：25）3組

10月19日（火）3・4時間目（10：25～12：25）2組 5・6時間目（13：45～15：20）1組

10月20日（水）3・4時間目（10：25～12：25）3組

※都合のつく時間だけでも結構です。

き り と り

年 組 児童名 （ ）

◇ 月 日 組に参加します。

※ご参加いただける日時・クラスをご記入の上、担任まで提出してください。

野畑小学校 学校地域連携ステーション

2021年度



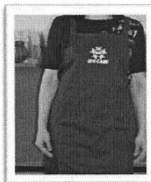
野畑はぐくみ隊通信



～できる人が、できることを、できる時に～

「野畑はぐくみ隊」って何？

「できる人が できることを できる時に」を合言葉に、学校と地域と家庭が手をつないで、野畑の子どもたちを育みたい。そんな思いに賛同してくださるすべての人たちを「野畑はぐくみ隊」と呼んでいます。えんじ色に「はぐくみ隊」の目印をプリントしたジャンパーやエプロン、チーフをつけて活動していただいていますので、少しずつみなさんに知っていただけるようになってきました。子どもたちも「はぐくみ隊」のみなさんが大好きです。



現在は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、通常の活動ができませんが、今後も「はぐくみ隊通信」にて情報発信をしていく予定です。みなさんのご協力をよろしくお願い致します。

活動のない日でも遠慮なく学校の様子を見に来てください。来校の際はインターフォンを押して来校目的をお伝えいただき、職員室に声をかけていただくようお願い致します。

ヒント集④

ステーション通信

野畑小学校

一年間のお力添えありがとうございました

新年に入っても新型コロナウイルスの感染状況は厳しく、ワクチン接種に一縷の望みを乗せて春が近づいています。皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうか。

三学期は緊急事態宣言の再発令もあり、子どもたちへの十分な支援はかきませんでしたが、そんな中、クラブ活動支援（囲碁将棋クラブ）、放課後子どもクラブの下校引率を継続してくださったダンボラの皆さんに心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

3月23日（火）には、120名の6年生が慣れ親しんだ西丘小学校を巣立つ予定です。本校入学以降、手を差し伸べていただいた地域の方を初めとする外部の方々の支援の温かさを忘れず、元気な中学生になってくれることを信じています。

学校地域連携ステーション事業もコロナ禍で不十分でしたが、13年目を終えることができました。支援困難な折、子どもたちの一年間の成長を支えてくださったことに心からお礼を申し上げます。三学期の取り組みは、以下の通りです。

三学期 学校支援の取り組み経過

月	日	曜	支 援 内 容	サポート人数	備 考
1	27	水	クラブ活動支援（囲碁将棋）	1	ダンボラ
2	24	水	クラブ活動支援（囲碁将棋）	1	ダンボラ

その他、ダンボラさんによる放課後子どもクラブ開設日の児童下校引率は、継続中です。

「よみかせボランティア」の活動から

本年度の「よみかせボランティア」の皆さんによる学校での読み聞かせ活動は、感染予防から見送りましたが、オンラインでの読み聞かせ教材を作製してくださいました。

著作物利用申請をされ、許可された作品を西丘小学校内のみの活用という条件のもとで昨年11月には6作品、同12月には3作品を動画にしてくださいました。コロナ禍という困難さのある状況下で多々、ご苦労があったのではないかと思います。子どもたちは、担任指導のもと、随時、教室備え付けのテレビ画面を見ながら例年とは違った形の「よみかせ」を楽しんでいます。ありがとうございました。作品名は以下のとおりです。

作 品 名	出版社
ワニくんのえにっき	BL 出版
ぼくのかえりみち	BL 出版
心ってどこにあるのでしょう	金の星社
いいからいいから4	絵本館
せかいでさいしょのポテトチップス	BL 出版
らくごえぼん てんしき	角川書店
おいしいぼうし	教育画劇
かもとりごんべえ	金の星社
いちばちじゅうのもおもく	BL 出版



教室でオンラインでの読み聞かせを視聴する子どもたち(2年生)

ヒント集⑤

ステーション通信

西丘小学校

ヒント集⑥

ステーション通信 (芝生整備)

南丘小学校

芝生倶楽部より

前号でもお伝えしましたが、昨年10月に南丘小学校芝生化10周年を祝うグリーンフェスタを開催しました。当日は地域の防災センターと協力して式典と同時に防災訓練も実施しました。これまで芝生の管理にご尽力いただいた有志の方々にお礼申し上げますとともに、芝生を通して育まれた「きずな」がますます強くなっていくことを願っています。

南丘小学校のマスコットの名前もこの芝生になんて「しほちゃん」です。

芝生ボランティアを随時募集しています！

【これからの作業日】
9月6日・13日 10月11日・25日 11月9日(クリーンアップと同時開催)
※12月～2月はお休み 来年3月以降の作業日は未定

【作業内容】
草引き、刈られた芝の回収 ※芝は少年サッカーのコーチが刈ってください。

みなみまち

地域 News

花いっぱいプロジェクトへのご協力について

日頃は本校教育活動にご理解とご支援を賜りありがとうございます。

さて、本校では毎年3年生が「学校を中心にまちの緑化を広げよう～花いっぱいプロジェクト～」に取り組んでいます。

以前に広報とよなかでも紹介されましたが、学校で苗植えから始めて、花を育て、年明けに地域の公園などに花をプレゼントして、命を大切にすることを育むとともに地域貢献をしています。

今年度は、下記の日程を予定しています。つきましては、各日とも、学校応援団のボランティアや保護者の皆さまに子どもたちの作業のお手伝いをしていただくと助かります。お時間がありましたら、マスク・軍手・タオル等をご準備いただき、13:00に朝礼台前にご集合ください。よろしくお願いいたします。

なお、昨今のコロナ感染状況によっては、急遽延期する場合があります。メールでお知らせすることありますので、ご了承ください。

記

- ◆第1回：10月7日（木）5,6時間目 予備日：12日（火）5,6時間目
ポット植え
 ・約1,200株のパンジー・ビオラ・デージーなどのプラグ苗をポットへ植え替えます。
 ・その後、児童が日々の水やりをします。
- ◆第2回：11月18日（木）5,6時間目 予備日：22日（月）5,6時間目
プランター植え
 ・土づくりをし、ポットから各班プランターへ植え替えます。
 ・日々の苗の管理・水やりを継続します。
- ◆第3回：令和4年（2022年）1月19日（水） 予備日 21日（金）を予定
 ・学校で地域への出荷式を行い、各場所に花をプレゼントします。
 ・出荷先（予定）
 羽鷹池公園2か所、野畑南公園、桜の町公園、少路会館
 やぎや、報恩寺前、緑ヶ丘幼稚園南側、柴原口バス停他

ヒント集⑦

環境整備

（花いっぱいプロジェクト）

桜井谷東小学校

ヒント集⑧

地域連携行事 （防犯イルミ）

第九中学校

12月7日 防犯イルミ2021 コロナ禍だからこそ今年も灯す！



防犯イルミネーション2021 皆さまからご支援いただいたご寄付、資材提供をもとに4年前より防犯イルミネーションを設置し、冬の風物詩と地域の認知度も高まっていたところでした。しかし昨年、今年とコロナの脅威が続いています。昨年はコロナ禍のなかでやる必要があるのか？と防犯イルミ関係者で自問自答した結果、中止ではなく「いまだからこそ明るい話題を！」と設置を決めていただきました。今年も状況は変わりませんが「コロナ禍だからこそ明るい話題を！」と昨年に続きイルミ設置です。イルミ実行委員、PTAの皆さんありがとうございます。



紆余曲折 防犯イルミ設置

毎年この時期になると変わらないものがある。通用門や正門周辺の木々が美しい。特に赤い紅葉の木は、色鮮やかになった。なぜ紅葉は赤くなる？それは秋が深まり寒くなるとアントシアニンという赤い色素が活躍をはじめ、ほかの色素が分解されて鮮やかな紅葉になるのだそうだ。アントシアニンが活躍する頃になれば恒例となったイルミ設置シーズン到来だ。

だがほんの数ヶ月前、防犯イルミネーション設置、今年は厳しいと関係者の間でつぶやいていたところだった。行事は延期や変更を余儀なくされる。防犯イルミ、君もか……。しかしコロナ、日本では理由はよくわからないが感染者が激減、大阪も一桁が続く。今ならある程度の人数が集まって設置出来るじゃないか、イルミ設置はオープンエアーだし、イルミ実行委員会は動きだした。PTAも協力を惜しまない。設置シーズン到来だ。

防犯イルミ設置 今年も昨年に続き通用門側と例年設置している正門前に設置することにした。コロナでおもように募金活動が出来なかったが、やりだせばなんとかなる。なんとかなった。前日の下準備では遅くまでPTA下担任担当が筆（マジック）を書いた。当日9時職員玄関前には賛同していただいたPTA関係者、イルミ実行委員、生徒会に女子バスケット部員達が集まった。円陣は組まなかったがエンジン全開で作業にとりかかる。イルミ実行委員のスペシャリストは養蚕イルミを基木にク

2. 令和3年度（2021年度）活動実績



実施主体名	豊中市立泉丘小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・ 地域の見守り隊・防犯協議会との連絡調整 ・ 校区福祉委員会など学校支援のボランティアとの連絡調整 ・ 学校支援ボランティアとの連絡調整と教材づくり ・ 環境整備の企画助言と準備、作業指導。
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動・環境整備（60人） 理科学習支援・生活科学習支援・学級園の整備等 4. 登下校安全指導 見守り活動（90日×10人）
今後の課題	・ 地域のボランティアの高齢化に伴う減少傾向の解消 ・ 継続的に学校に関わってくれる新たなボランティアを発掘 ・ 学校支援に関わってくださる方と学校職員で授業をつくりあげていくための時間確保 ・ 中心となるコーディネーターの選任 (学校と地域をつなぐことができる人材のさらなる発掘)

実施主体名	豊中市立大池小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校のニーズに応じて、地域に協力を呼びかける。 ・学校、学校支援ボランティア等の連絡調整。 ・地域子ども教室、PTA、公民分館等地域諸団体との連絡調整。 ・ボランティア募集の広報・啓発 ・地域の人材発掘、紹介 ・イベント企画
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 算数教室（事前準備、教室とも月2回程度、各回60人程度 水曜日） 3. 環境整備 花壇整備（4月、3人） 4. 登下校安全指導（月5回程度実施、200人） 通学路の見守り隊（月1回、80人） 5. 学校行事 運動会見守り（12人） おもしろ科学大池博共催（26人）
今後の課題	・学校の教育目標を共有し、それに基づいて地域の活動を進める。 ・地域と学校の役割の検討。

実施主体名	豊中市立北丘小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	※新型コロナウイルス感染予防のため、令和3年度（2021年度）のすべての事業の未開催を決定
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボランティア参加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 4. 登下校安全指導 通学路の見守り 随時6～7名
今後の課題	・学校と地域が連携して行う活動の種類を増やす。

実施主体名	豊中市立熊野田小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・ 学校、学校支援ボランティア等の連絡調整 ・ 地域子ども教室、公民分館等地域諸団体との連絡調整 ・ 学校のニーズに応じて、地域に協力を呼びかける
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 6. 地域連携行事 P T Aクイズラリー 1 0 月 3 0 日 2 0 0 人
今後の課題	・ コロナ対策をし、安全にみなさんに参加してもらえるようにする。

実施主体名	豊中市立克明小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学習活動支援の準備、連絡調整 ・クラブ活動支援の連絡調整 ・環境整備の準備、連絡調整 ・学校行事支援の準備、連絡調整 ・学校支援ボランティアの募集
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習活動支援 ア. 生活科・社会科や総合的な学習の時間の地域学習支援 (6月、7月、9月、10月、12月、1月、2月、22人) イ. 平和学習の支援(8月、6回、1人) 2. 部活動支援 ウ. クラブ活動の補助・支援(年間7回、1人) 3. 環境整備 エ. 学習園整備(5月、1人) 4. 登下校安全指導 オ. 登下校見守り(随時、25人) 5. 学校行事 カ. 体育発表会(10月、2人)
今後の課題	・昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染状況により、学校行事を取りやめたり、形を大きく変えたりしたため、ボランティアの方が例年と比べて減っている。 ・高齢のボランティアの方も安心して参加できるような状況に早く戻ってほしい。

実施主体名	豊中市立桜井谷小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・ボランティア募集の呼びかけ ・学校、学校支援ボランティアとの連絡調整 ・「農ある学校」の協力
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・米作り「田植え」(6月4日 10人) ・米作り「稲刈り」(9月27日 10人) ・家庭科ミシン実習補助(10月20日 2人) ・家庭科ミシン実習補助(10月21日 2人) ・家庭科ミシン実習補助(10月22日 2人) ・米作り「脱穀」(10月8日 10人) ・米作り「わら打ち」(12月13日 10人) ・米作り「しめ縄作り」(12月21日 10人) ・家庭科調理実習補助(2月2日 2人) ・家庭科調理実習補助(2月3日 2人) ・家庭科調理実習補助(2月4日 2人) 3. 環境整備 ・調理実習で使用する野菜畑の土づくり(年27日間)
今後の課題	・地域ボランティアの人数を拡大する。(ボランティアの高齢化、世代交代。) ・学校と学校支援コーディネーターとの連絡を密にして、家庭科の調理実習で使う野菜を畑で育て、地産地消のよさについて学ぶ。

実施主体名	豊中市立桜井谷東小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校のニーズに応じて、地域に協力を呼びかける。 ・学校、学校支援ボランティア等の連絡調整。 ・ボランティア募集の広報・啓発（ポスター作成）
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・1年 給食指導支援（5回 69人） ・2年 お店探検（2回 11人） ・3年 校区探検（2回 18人） ・5・6年生家庭科ミシンの学習支援（3回15人） 3. 環境整備 ・3年 花プロジェクト（3回 56人） ・花壇等の整備（2回 10人） 4. 登下校安全指導 ・1年生登下校指導（10回 120人） ・地区別集会下校時（3回 18人） 5. 学校行事 ・参観・懇談ボランティア保育（8回 36人） ・運動会受付（2回 5人） 8. その他 ・イルミネーション（4回 20人）
今後の課題	・活動により動いてもらえる人が固定してきており、新たな人材の確保が必要となっている。

実施主体名	豊中市立庄内小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校のニーズに応じて、地域に協力を呼びかける ・学校、学校支援ボランティア等の連絡調整 ・地域子ども教室、公民分館等地域諸団体との連絡調整 ・ボランティア募集の広報・啓発
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 葉ぼたん苗植え付け作業 4. 登下校安全指導 毎週金曜日を中心に集団登校の付添いサポーター（通年） 集団登校集合場所での児童の見守り（通年） 6. 地域連携行事 地域子ども教室、PTAとの共催での「クリスマス会」の企画運営及び実施 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 学校運営及び学校行事等に関わる打合せ
今後の課題	今年度においても、昨年度に引き続きコロナ禍による学校行事の縮小に伴い、活動は、ほぼ実施できなかった。その中において、地域子ども教室とPTAと協力して「クリスマス会」が実施できたことは大きな成果である。集団登校の付き添いや集合場所での見守りについても、多くのボランティアの方にご協力いただいた。今後においても地域諸団体とコロナ感染の状況を見ながら連絡調整していかなければならないが感染予防の徹底を図りながら、実施していきたい。

実施主体名	豊中市立庄内西小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動を全て自粛しました。
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他
今後の課題	

実施主体名	豊中市立庄内南小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校、学校支援ボランティア等の連絡調整。及び学習支援活動 ・登下校安全指導 ・学校のニーズに応じて、地域に協力を呼びかける。 ・地域子ども教室との連携
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・授業支援（火・木曜日） 3. 環境整備 ・運動場整備（PTA と共催）（10 月 9 日、10 人） 4. 登下校安全指導 - ア 校区安全点検（校区内危険箇所点検 随時 5 人） - イ 通学路の見守り隊（随時、20 人） 6. 地域連携行事 ・ブラスバンド部たそがれコンサート 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 ・学校支援ボランティアとの連絡調整（月 1 回、30 人） 8. その他 ・地域子ども教室との連携（6 月～3 月 10 人）
今後の課題	・新型コロナウイルス感染症の影響で、学校行事に大勢の人をお呼びすることができにくい状況が続いている。コロナ終息後、通常の状態での支援要請方法について確認が必要である。

実施主体名	豊中市立高川小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・地域の関係団体（防犯協議会・老人会・ゆめあるまち高川会 等）との連絡調整（新型コロナで行事が中止となったため、連絡会もなし） ・学習支援ボランティアとの連絡調整（授業補助・放課後学習・校外学習の付き添い 等） ・各学年の要望の聞き取りとゲストティーチャーとの交渉・打ち合わせ ・環境整備の準備（新型コロナで環境整備作業も中止となり、なし）
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・授業の補助（年間 32 日） 学生ボランティア のべ 32 人 ・放課後学習 1～6 年生対象 学生ボランティア のべ 32 人 ・紙芝居読み聞かせ 新型コロナの影響で中止 ・1 年生昔遊び大会 新型コロナの影響で中止 3. 環境整備 ・トイレ手洗い場清掃（11 月） P T A ボランティア 6 人 ・花壇・鉢植え作業 新型コロナの影響で中止 5. 学校行事 ・運動会の警備 P T A ボランティア 11 人 6. 地域関連行事 ・敬老の集い 新型コロナの影響で中止 ・夜の学校探検 P T A ボランティア 24 人 ・クリスマスオリエンテーリング P T A ボランティア 16 人 ・新春ふれあいデー 校区ボランティア 51 人
今後の課題	・コロナ禍の中での活動のあり方 ◇緊急事態宣言やまん延防止措置が発出されている場合の行事・学習会の企画や持ち方 ◇コロナ感染拡大中、地域関係団体との関わりが難しい。 ◇学生ボランティアがコロナ感染や濃厚接触者となり、長期間活動に参加できない。 ・学校支援コーディネーター・各種ボランティアの人材確保

実施主体名	豊中市立豊島小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・ボランティア募集の広報・啓発 ・事業開設準備 ・ボランティア等との連絡調整 ・地域子ども教室との連絡調整 ・安全見まもり活動の連絡調整 ・通学路点検 ・おやじの会との連絡調整（本年度はなし）
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・放課後学習会 年約6回 6年生対象 中学校に向けての学習会（本年度はなし） 2. 部活動支援 ・音楽クラブ支援・・・豊島小学校で月曜日・木曜日他 120回（240人） 3. 環境整備 ・おやじの会 環境整備（教室ボックス補修・学校周辺清掃）（本年度はなし） 4. 登下校安全指導 ・通学路の見まもり活動(随時)、通学路の安全点検、遠足、修学旅行、運動会等の見まもり活動 100回（約1000人）
今後の課題	・コーディネーターの確保 ・ボランティアの人数確保 ・放課後学習指導者の人選 ・コロナ禍での活動

実施主体名	豊中市立豊島北小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・ 学校の状況を相談し、地域や保護者に協力を呼びかける ・ 学校支援ボランティア、サポーターへの連絡調整 ・ ONE NET 等、中学校区地域諸団体との連絡調整 ・ PTA、地域子ども教室、公民分館等、関係団体との連絡調整 ・ ボランティアの募集、広報、啓発 ・ 学校との打ち合わせ、行事計画、調整
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 ・ 花壇整備、プランター整備 (随時 のべ100人) ・ 運動場整備 (年1回 100人) 4. 登下校安全指導 ・ おはようあいさつ運動 (月1回 のべ400人) ・ 夜間巡視 (月1回 のべ300人) ・ 登下校見守り活動 (毎朝6人 のべ1200人) 5. 学校行事 ・ 学校行事実施時の安全確保 (新型コロナウイルス感染症対策のため実施せず) 6. 地域連携行事 ・ 地域行事での児童の安全指導 ・ 地域行事での準備補助 ・ 地域子ども教室の支援 (新型コロナウイルス感染症対策のため全て中止)
今後の課題	・ 次期コーディネーターの養成 ・ ボランティアの発掘 ・ 活動内容の整理と新型コロナウイルス対策

実施主体名	豊中市立豊島西小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校・学年の要望に応じて、地域に支援・協力を呼びかける。 ・学校支援に関わる地域ボランティアとの連絡調整。 ・地域子ども教室、公民分館等地域諸団体との連絡調整。 ・ボランティア募集の広報・啓発活動。
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 6年ミシン実習補助（10月21日、他2回、9人） 5年ミシン実習補助（10月 5日、他2回、9人） 絵本読み聞かせ（5月21日～、月1回、計7回、60人） 夏休み子ども学習教室（7月27日～29日、18人） その他、学習支援等 4. 登下校安全指導 通学路の見まもり（4月15日～、随時、112人） 6. 地域連携行事 あいさつ運動（4月21日～、月2回、計12回、72人） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 校庭開放見守り連絡調整（4月9日～、計13回） 8. その他 地域子ども教室準備打合せ等（9月17日～適宜）
今後の課題	・地域ボランティアの人数の拡大。 ・新規ボランティア活動者の獲得。 ・学校支援活動の増加及び多様な内容での展開。

実施主体名	豊中市立寺内小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校、学校支援ボランティア等との連絡調整。 ・公民分館、町会、福祉委員会、老人会等地域諸団体との連絡調整。 ・学校のニーズに応じ、円滑に進む様、地域に協力を呼びかける。 ・通学路点検。 ・学校との打ち合わせ。 ・校区の花壇等の環境整備に関する連絡調整。
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学校支援活動 ア 1年生昔遊び体験学習(中止) イ 3年生昔の暮らし体験学習(中止) ウ 2年生芋ほり体験学習(11/2、15人) 3. 環境整備 エ 芝刈り(月2回、40人) オ 花壇整備(4月～適宜 15人) 4. 登下校安全指導 カ 通学路の見守り隊(随時 19人) 6. 地域連携行事 キ 三世代親善ゲートボール大会(中止) ク 地域親善グランドゴルフ(中止) ケ 夏祭り(中止) コ 敬老の集い(中止) サ 花いっぱいプロジェクト(3年生 11/29、45人) シ 地域連携モルックゲーム大会(2/20、33人)
今後の課題	・若い人材の発掘に力を入れる。 ・ボランティア募集の方法。 ・地域の高齢化に伴い、参加者が減少している。 ・コロナで開催できなかった地域連携行事等、形を変えて継続していく方法を考える。

実施主体名	豊中市立刀根山小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・各ボランティアの連絡調整 ・行事や取り組みの立案と計画 ・会議の進行
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 4. 登下校安全指導 ・下校見守り 通算40日間×約16人/1日=640人 ・登校見守り 通算200日間×約3人/日=600人 5. 学校行事 ・1年生遠足付き添い 4人 ・2年生遠足付き添い 4人 ・5年生米作り (20人) ・田植え5人 稲刈り5人 脱穀5人 収穫祭 5人 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 ・見守りボランティア班長会等 6日×9人/1日=27人 ・遠足ボランティア連絡調整等 1日×8人=8人 8. その他 ・とねっチーム運営委員会 3日×5人/日=15人 ・とねっチーム全体会 1日×約20人=20人 ・1年生昔遊び体験 1日×約50人=50人
今後の課題	・今年度はコロナの影響で地域との連携は主に登下校の見守り、学校行事の付き添い程度で終始してしまった。 ・昨年度発足した「刀根山生き物の里 あゆみの会」を今年度正式に地域と学校の組織として確立し、ホタルの成虫ふ化を実現した。今後、この取り組みを充実したものにしたい。

実施主体名	豊中市立中豊島小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校・学校支援ボランティア等の連絡調整 ・地域子ども教室、公民館等地域諸団体との連絡調整 ・ボランティア募集の広報、啓発 ・学校との打ち合わせ ・本事業の報告書等作成・会計事務
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・6年家庭科実習（ミシン）（9月28日・29日 10月5日・6日・12日・13日・19日・20日 20人） 3. 環境整備 ・花いっぱいプロジェクト移植式（10月6日 25人） ・花いっぱいプロジェクト出荷式（12月1日 35人） ・環境整備（毎月1回 14人） 4. 登下校安全指導 ・登下校安全見守り隊（週10人程度一年間）
今後の課題	・地域ボランティアの拡大 ・学校支援コーディネーターの人材確保 ・今年度も引き続き中止になった地域連携行事の今後について

実施主体名	豊中市立西丘小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・西丘学校支援ネットワーク構成諸団体との連絡調整 ・担任、支援ボランティア、外部人材等との連絡調整と支援計画立案 ・活動当日の支援ボランティアへの対応と活動記録の作成、整理 ・ボランティア募集の広報、ボランティア通信の作成、配布、啓発 ・ステーション事業の報告書類等事務処理
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ア 3年自然体験学習 (11月1日、7人) イ 3年西町公園清掃 (11月29日、9人) ウ 5年家庭科実習 (10月14日、10人) エ 全学年安心安全ワークショップ (12月6日等3回、12人) オ 読み聞かせオンライン教材作成 (11月11日等5回、36人) 3. 環境整備 カ 学校トイレ清掃 (11月20日、51人) 4. 登下校安全指導 キ 登下校、放課後の見守り (随時、30人) ク 放課後子どもクラブ下校引率 (子どもクラブ開設日、6人) 5. 学校行事 ケ 運動会受付、誘導等 (10月3日、48人) 6. 地域連携行事 コ 夏休み映画鑑賞会 (7月28日等前4回、38人) サ にしおかカーニバル (11月13日、151人) シ 凧揚げ大会 (12月4日、27人) ス キャンドルナイト (2月25日、85人) 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 セ 学校支援ボランティアとの連絡調整 (必要に応じその都度連絡調整)
今後の課題	・コロナ禍での事業実施の検討、模索 ・地域人材の発掘、拡充、高齢化への対応 ・学校、家庭、地域の協働体制の深化 ・すこやかネット、子ども教室 (ゆうゆう教室) との連携、深化

実施主体名	豊中市立野田小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・支援活動の条件整備・事前準備、 ・ボランティアとの連絡・調整、 ・活動計画立案・指示等
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・授業中の学習支援 (4/9 4/12 4/13 4/14 4/15 4/21 4/22 4/23 4/26 4/27 4/28 4/30 5/6 5/7 5/11 5/12 5/18 5/25 5/26 5/28 5/31 6/1 6/3 6/4 6/8 6/9 6/11 6/17 6/18 6/21 6/22 6/24 6/25 6/28 6/29 7/2 7/6 9/7 9/10 9/14 9/17 10/7 10/9 10/14 10/19 10/29 11/4 11/11 11/18 11/25 11/26 12/6 12/9 12/14 12/17 12/21 1/13 1/19 1/25 2/3 2/10 2/22) ・家庭科実習補助 (5/28 6/4 6/11 6/18 7/2 7/6 9/7 9/14 9/21 9/28 10/1 10/5 10/8 10/12 10/22 11/2 11/9 11/16 11/30 12/3 12/7 12/14 12/16 1/14 1/21 1/28 2/4 2/8 2/15 2/18 ・ボランティア計 56 人) ・3 年校区探検補助 (5/6 5/7 ・ボランティア計 10 人) ・1 年給食サポート (4/22 4/23) 3. 環境整備 ・1 階廊下清掃 (4/22 5/26 5/31 6/17 6/28 8/25) 4. 登下校安全指導 ・登校の見守り (4/8 4/9 4/12 4/13 4/14 4/15 4/21 4/22 4/23 4/26 4/27 4/28 4/30 5/6 5/7 5/11 5/12 5/18 5/25 5/26 5/28 5/31 6/1 6/3 6/4 6/8 6/9 6/11 6/17 6/18 6/21 6/22 6/24 6/25 6/28 6/29 7/2 7/6) ・1 年生下校見送り (4/8 4/9 4/12 4/13 4/14 4/15 4/21) 5. 学校行事 ・入学式の補助 (4/7) ・運動会の補助 (10/9) 8. その他 入学式準備の補助 (4/6)
今後の課題	・ボランティア参加者数の増加。 ・ボランティアが参加できる機械を増やす。

実施主体名	豊中市立野畑小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校のニーズに応じて、地域に協力を呼びかける。 ・学校、学校支援ボランティア等の連絡調整。 ・HP 作成 ・地域子ども教室、公民分館等地域諸団体との連絡調整。 ・ボランティア募集の広報・啓発
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ア 家庭科ミシン実習補助他 (6 2回 1 1 4 人) イ 校区探検見守り・社会見学付添い (5 回、1 9 人) 3. 環境整備 ウ 校舎内清掃・消毒作業 (稼業中毎日、6 7 人) エ 花いっぱいプロジェクト (3 回、1 5 4 人) オ 中庭整備 (月 1 回、1 2 0 人) 4. 登下校安全指導 カ 通学路の見守り隊 (随時、250 人) 5. 学校行事 キ 運動会安全見守り・受付 (1 0 月 1 6 日 3 0 人) ク 運動会片付け (1 0 月 1 6 日 1 0 人) ケ オープンスクール受付 (6 月 2 4 日 5 人) 6. 地域連携行事 コ 6 年生の卒業を祝うサプライズ行事 (2 月 2 6 日 1 0 0 人) 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 8. その他 サ 1 年生のエプロン先生・給食補助 (年間 50 人) シ 放課後校庭開放見守り (給食のある授業日の午後毎日 1 5 0 人) ス はぐくみ小屋 (放課後 1 5 0 人)
今後の課題	・活動費の不足

実施主体名	豊中市立東泉丘小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校からの情報発信内容を地域に伝えてもらう。 ・学校、学校支援（学習）ボランティア等の連絡調整。 ・PTA、地域子ども教室、公民分館等地域諸団体との連絡調整。 ・ボランティア募集の地域への声掛け
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 ア 卒業式を飾る花の育成 10月14日(木) 11月18日(木) 20人 4. 登下校安全指導 イ 安全見守り 毎日 200人 5. 学校行事 ウ 運動会の見守り 10月9日(土) 1人 6. 地域連携行事 エ PTA行事の見守り 1月22日(土) 1人 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 オ 月1回 10人
今後の課題	・5年家庭科のミシン実習支援を計8回分計画し、ボランティアも募ったが、コロナの感染拡大のために中止した。やむを得ないことではあるが、コロナ禍での地域連携ステーションの取組みは進めることが難しいのが現状である。 ・来年度、放課後学習支援に新しく取り組む予定である。効果的な活動となるよう計画したい。

実施主体名	豊中市立東丘小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校のニーズに応じて、地域に開かれた学校づくりに寄与する。 ・学校、学校支援ボランティア等の連絡調整。 ・地域子ども教室、公民分館等地域諸団体との連絡調整。 ・ボランティア募集の広報・啓発 ・校庭芝生実行委員会の連絡調整
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・理科学習支援と生活科 社会科・体育学習支援 10 人 2. 部活動支援 ・クラブ活動支援 (2 回 1 人) 3. 環境整備 ・学級園、学習園 北校舎の整備計画 ・運動場芝生のメンテナンス 第 4 日曜日 (100 人) 4. 登下校安全指導 ・通学路の見守り隊 (随時) 50 人
今後の課題	・地域ボランティアの人数を拡大する。 ・学校と地域が連携して行う活動の種類を増やす。 ・年間計画を作成する。

実施主体名	豊中市立東豊中小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・ ES 教室の案内と募集集約 ・ 地域安全マップ作成の打ち合わせ ・ 学校の遠足、校外学習、社会見学の引率募集と連絡調整 ・ 米作りの学習支援
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 低学年への読み聞かせ活動（30回 約90人） 地域安全マップ作成のための校区危険箇所点検引率の人数調整 および学習支援（2回 約50人） 3. 環境整備 学校周辺、地域清掃（3回 約150人） 4. 登下校安全指導 登校時の安全見守り活動（170回 5カ所 約850人） 毎週月曜日の集団登校時の引率（30回 約450人） 地区児童会による集団登校（2回 約100人）
今後の課題	・ 学校支援コーディネーターの人材発掘 ・ 学校、地域、家庭の連携を重視した活動とボランティアの広がり ・ コロナ禍での人員確保

実施主体名	豊中市立螢池小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	環境整備 ・芝生化実行委員会事務局としての事務作業 ・芝刈りボランティアスタッフのコーディネート 地域連携行事 ・十八中校区子育てふれあいの会事務作業 ・各事業運営・運営補助・参加、広報・案内普及活動
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 ・芝生化実行委員会事務局としての会議運営・事務作業（1日） ・芝刈りボランティアスタッフのコーディネート（1日60人） 10/9（60人） 6. 地域連携行事 ・十八中校区子育てふれあいの会事務局作業（1日） ・各事業運営・運営補助・参加 ※今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策により納涼祭・ふれあいフェスティバル等大きな行事中止。
今後の課題	・学校支援コーディネーターの確保と役割の拡大 ・地域ボランティアの発掘 ・コーディネーターを中心として、地域ボランティアや各種団体との連携をはかる方法を模索する

実施主体名	豊中市立南丘小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・地域機関等との連絡調整（公民分館・校区福祉委員会・地域安全防災センター・PTA等） ・ボランティア活用のコーディネート（募集調整等） ・校庭の芝生の維持管理のための連絡調整
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 ・芝生の維持管理 随時（のべ40人） 4. 登下校の安全指導 ・登下校の見守り活動（のべ100人超）
今後の課題	・新たなボランティア人材の発掘（ボランティアの高齢化で人材が著しく減っている） ・広報活動の方法 ・学校支援内容の再検討

実施主体名	豊中市立南桜塚小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校支援のためのボランティアとの連絡調整 ・地域諸団体（南桜塚校区地域連絡協議会・地域子ども教室・公民分館、校区福祉委員会等）との連絡調整 ・PTAへの学校支援への呼びかけや連携
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・1年学習支援 (9/2, 9/9, 9/16, 9/30, 10/7, 10/14, 10/21, 10/28, 11/4, 11/11, 11/18, 11/25) のべ22人 ・2年学習支援 (9/14, 9/21, 9/28, 10/5, 10/12, 11/2, 11/9, 11/16, 11/30, 12/7) のべ23人 4. 登下校安全指導 ・通学路の見守り 通年30人
今後の課題	・地域ボランティアの増員 ・地域ボランティア層の拡大

実施主体名	豊中市立箕輪小学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・池・田・畑の整備と稲作体験・農園教室の企画・計画・運営 ・通学路の地図の作成 ・学校学校支援ボランティアとの連絡調整 ・公民分館等地域諸団体との連絡調整 ・ボランティアの募集の広報・啓発 ・学習支援、放課後学習支援の計画と学習補助、子ども教室との連携
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・放課後補習（月曜・木曜に必要なに応じ行う）（のべ20人） ・稲作体験指導（のべ100人） （田作り、田植え、稲刈り、脱穀、精米、わら細工） ・授業時の教室に入れない子どもの学習補助（のべ20人） 3. 環境整備 ・すくすく農園教室・ハート池教室 講師依頼と運営（のべ12人） - すくすく農園・ハート池の管理（随時）（のべ100人） ・緑のカーテン（ゴーヤ）作り指導（6月）（のべ3人） 4. 登下校安全指導 ・通学路見守り隊（毎日登校時）（のべ480人） - PTA 見守り（名毎日登校日）（のべ400人） 6. 地域連携行事 ・空と緑のミュージアム（11月）（のべ50人） （千里川を親しむ会、夏まつり、市民運動会は今年度実施せず） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 ・学校支援ボランティアとの連携（随時）
今後の課題	・地域ボランティアの拡大の為、公民分館を通して各自治会に呼びかけを行う。 ・公民分館とPTAの活動のページを学校ホームページに作成し、広く地域の方々に、学校を紹介していただくと共に、地域と共に活動を行っていく。

実施主体名	豊中市立第二中学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・大阪大学パワーアップボランティアの学生と放課後学習についての連絡調整 調整内容の教職員への周知 ・放課後学習の指導補助 ・地域連携行事への応援 ・連絡用プリント作成および配布 ・部活動支援 ・不登校生徒の授業補助
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・[放課後学習] 第二中学校にて 10月 11月 12月 1月 2月 計20日間 のべ人数 150人 2. 部活動支援 ・[第二中学校 クラブ活動のある日] のべ人数 40人 3. 環境整備 ・美化活動支援 校内の消毒。のべ人数 100人。 4. 登下校安全指導 ・[朝のあいさつ運動] 毎週月曜日 のべ 350人 5. 学校行事 ・門松づくり (第二中学校 12月20日 30人)
今後の課題	・新しいコーディネーターの発掘 ・コロナで地域行事がなくなってしまった。

実施主体名	豊中市立第三中学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校行事や地域行事にかかわる保護者や地域、関係諸団体に対する協力の呼びかけ ・学校と地域、関係諸団体との連絡調整の支援 ・校内整備や環境美化活動の支援 ・活動にかかわる広報・啓発の支援 ・学校運営にかかわる管理職支援 等
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 ・校内環境美化活動の支援 毎月2回程度 (のべ2人) 6. 地域連携行事 ・11月 すこやかフェスタ (中止) ・2月 教育講演会 (直前に中止した) *ともに感染の拡大により2年連続中止となった とくに教育講演会は、直前まで準備し、内容や講師依頼などもすすめていただけに非常に残念であった。 *今年度も計画していた会議や地域行事等の多くが感染症のために中止となった。
今後の課題	・地域ボランティアの発掘 ・学校支援コーディネーターの確保 ・学校と地域との連携体制の再構築 (職員の負担軽減) ・次年度も取り組みに応じた感染防止策の徹底が不可欠

実施主体名	豊中市立第五中学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校、地域関係団体との連絡調整 ・学校と地域が連携した人権教育推進の補助 ・学校、地域行事の運営補助、ボランティアとの連携 ・テスト前等放課後学習会の運営補助 ・学校設備、環境等の維持整備
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 - ア 放課後の学習支援 (年 15 回程度) - イ 夏季・冬季休業中の学習支援 (8 月、12 月各 2 回程度) 2. 部活動支援 - ウ 部活動支援 (年 30 回程度) 3. 環境整備 - エ クリーン作戦運営補助 (12 月 23 日、5 人) 4. 登下校安全指導 - オ 校区巡視 (年 10 回程度、30 人) 5. 学校行事 - カ 人権研修会、研究会等の運営補助 (年 4 回程度、5 人) - キ 人権フェスタひまわり等の運営補助 (5 人) 6. 地域連携行事 - ク 夏祭り、ふれ愛子どもカーニバル等の連絡調整 (本年度は中止) - ケ ふれ愛ネット (地域教育協議会) の連絡調整 (年間 3 回、30 人)
今後の課題	・地域連携行事における効果的、効率的な運営補助および、学習支援活動や学校行事の活性化に向けた取り組みの充実を図る。 ・コーディネーターを中心として、ボランティアや PTA 協力者等のさらなる連携と拡大を進める。

実施主体名	豊中市立第七中学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・放課後学習会支援
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 放課後学習会（34回実施） 6/7 6/10 6/16 6/18 7/5 7/12 8/18 8/19 9/6 9/10 9/15 9/21 9/24 9/28 10/25 11/4 11/9 11/11 11/16 11/19 12/3 12/9 12/14 1/6 1/7 1/17 1/20 1/27 2/2 2/7 2/21 2/24 3/1 3/9
今後の課題	・今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域行事は中止となった。 ・感染状況によって、以前の地域行事が行えるようになれば、地域コーディネーターの活動の場も戻ってくると想定される。

実施主体名	豊中市立第九中学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校支援ボランティアなどとの連絡調整（国際交流支援） ・学校行事活動支援（体育大会、卒業式） ・地域連携行事支援（防犯イルミネーション）
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 5. 学校行事 10月19, 20, 21日 体育大会 行事補助 60名 11月26日 オープンスクールの活動支援 40名 3月15日 卒業式支援 6. 地域連携行事 12月 4日 防犯イルミ設置支援 参加者50名 3月 5日 防犯イルミ撤去支援 参加者50名 8. その他 アメリカ姉妹校との交流品製作（月2～3回） のべ36名
今後の課題	・今年度も、新型コロナウイルスの影響で中止せざるをえなくなった地域の行事や学校の行事も多い。特に地域イベントのクリーンアップ大作戦を2年連続で中止したことは残念であった。復活させるエネルギーのことを考えると新型コロナウイルス禍のなかで、いかに地域連携を進めていくかが課題であろう。

実施主体名	豊中市立第十三中学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校環境整備へのサポート ・学校行事のサポート及び補助 ・地域行事の連絡およびサポート ・校区内の安全見守りへのサポート
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備について トイレ整備 (2/24・5人) 花壇植替え (6/9 10/15 各5人) 大阪府花いっぱいプロジェクト参加 (10/26 3/8 各5人) 4. 登下校安全指導 校区巡視 (5月 6月 7月 9月 10月 11月 1月 2月 各担当地区ごと) 夜間巡視 (12/26 25名) 5. 学校行事 (4/7 10/1 11/5 3/15 のべ18人) 6. 地域連携行事関係 (12/4 12/11 のべ20人) 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 連絡調整会議 (月1回・10人)
今後の課題	・教員の働き方改革の観点からも、学校にはもはや地域教育のために割ける時間的な余裕やマンパワーが不足している。 ・地域をこれまで担って頂いた各種団体も高齢化が進んでおり、後継者作りに課題が見られる。 ・学校に最も近いボランティア団体として PTA があるので、OB の方を含めて組織し地域活性化を図る取り組みなども考えられるのではないかと。その際に、有償ボランティア制の導入も活性化につながる方策のひとつと考えられる。

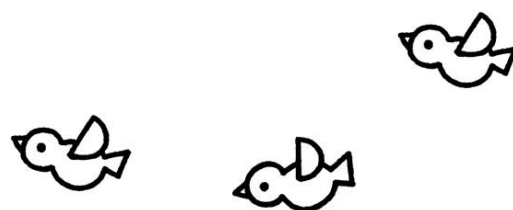
実施主体名	豊中市立第十五中学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	学校運営協議会のコーディネートを行った。 ○会議における各団体との調整 ・会議の日程調整 ・資料作成 ・会議の進行 ・議事録作成 ・資料整理 等 ○学校運営協議会が関わる行事や取り組みの運営支援 ・関係団体との連絡調整 ・資料作成 等
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 10/16(土) 側溝清掃、敷地内の草取り 100人 6. 地域連携行事 10/16(土) いちごフェスタ 20人
今後の課題	・学校支援コーディネーターの確保 ・学校運営協議会が地域との連携をどう構築していくか。 ・ビオトープの維持活用を地域とともに進めていくこと。

実施主体名	豊中市立第十七中学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・学校の教育活動について、地域に協力を呼びかけ学校を支援する ・ボランティア等の連絡調整 ・すこやかネット等地域諸団体との連絡調整 ・PTA との連携協力のための連絡調整 ・ボランティア募集の広報・啓発
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボラン ティア参加のべ人 数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 ア 校内清掃（トイレ修繕）（5 回、7 人） イ 校内の花壇づくり（5 回、5 人） 4. 登下校安全指導 ウ あいさつ運動（毎週水曜日、273 人） 5. 学校行事 エ 体育大会巡視・受付補助（1 回、10 人） 6. 地域連携行事 オ 地域行事のための会議（2 回、10 人） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 カ 創立40周年記念行事の活動（7 回、7 人）
今後の課題	・支援コーディネーターを活用した取り組みを充実させること。 ・地域ボランティアを増やすことや地域各団体との連携強化。

実施主体名	豊中市立第十八中学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・地域の諸団体との連絡・調整 ・地域における取り組みへの協力とニュースの発行による広報 ・各種会議の議案書・資料作成と会議への出席及び討議への参加 ・学校の各種活動への協力体制づくり
事業の内容及び 実施内容 (実施日・ボランティア参加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 6. 地域連携行事 地域教育協議会への協力 ・「人権から地域を考える集い」参加者35名 ・運営委員会 2回 のべ23名 ※ 「蛍池納涼祭」は開催の可否も含め、検討中で実施できず。 「ふれあいフェスティバル」は新型コロナ感染拡大により昨年度に続き中止となった。そのほかの取り組みも中止せざるを得ない状況にある。
今後の課題	・本事業の理解を深め、協力体制の拡大と各種取り組みの充実

実施主体名	豊中市立庄内さくら学園中学校
学校支援 コーディネーター の活動内容	・放課後学習を軸に、学習ボランティア等との連絡調整を図り、生徒の学習支援のコーディネート ・さくらネット（地域教育協議会）を立ち上げ、学校・地域・家庭をつないでいく取り組みをコーディネート
事業の内容及び実施内容 (実施日・ボランティア参加のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・9月より放課後学習会（週1回数学）を中3年対象に実施した。（計18回）学習ボランティアの方にたくさん参加していただき、熱心に取り組むことができた。 3. 環境整備 ・卒業や入学を彩るために、「花の苗植え」（11月12日）に取り組んだが、たくさんのPTAや地域の方に参加していただくことができた。 ・11月26日にSC運動（School Clean&Community）に取り組み、校内及び学校周辺の清掃活動をすすめました。
今後の課題	・さくらネット（地域教育協議会）としての取り組みは、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりできずに終わったため、次年度は実質的な取り組みをすすめていくことが求められる。また義務教育学校に向けての取り組みの方向性を協議していく必要がある。 ・学習ボランティアをはじめ、学校の取り組みを支援していただける地域人材等の継続的な取り組み

3. 參考資料



(1) 学校地域連携ステーション事業概要

社会がますます複雑多様化し、子供を取り巻く環境も大きく変化する中で、学校が様々な課題を抱えているとともに、家庭や地域の教育力が低下し、学校に過剰な役割が求められています。

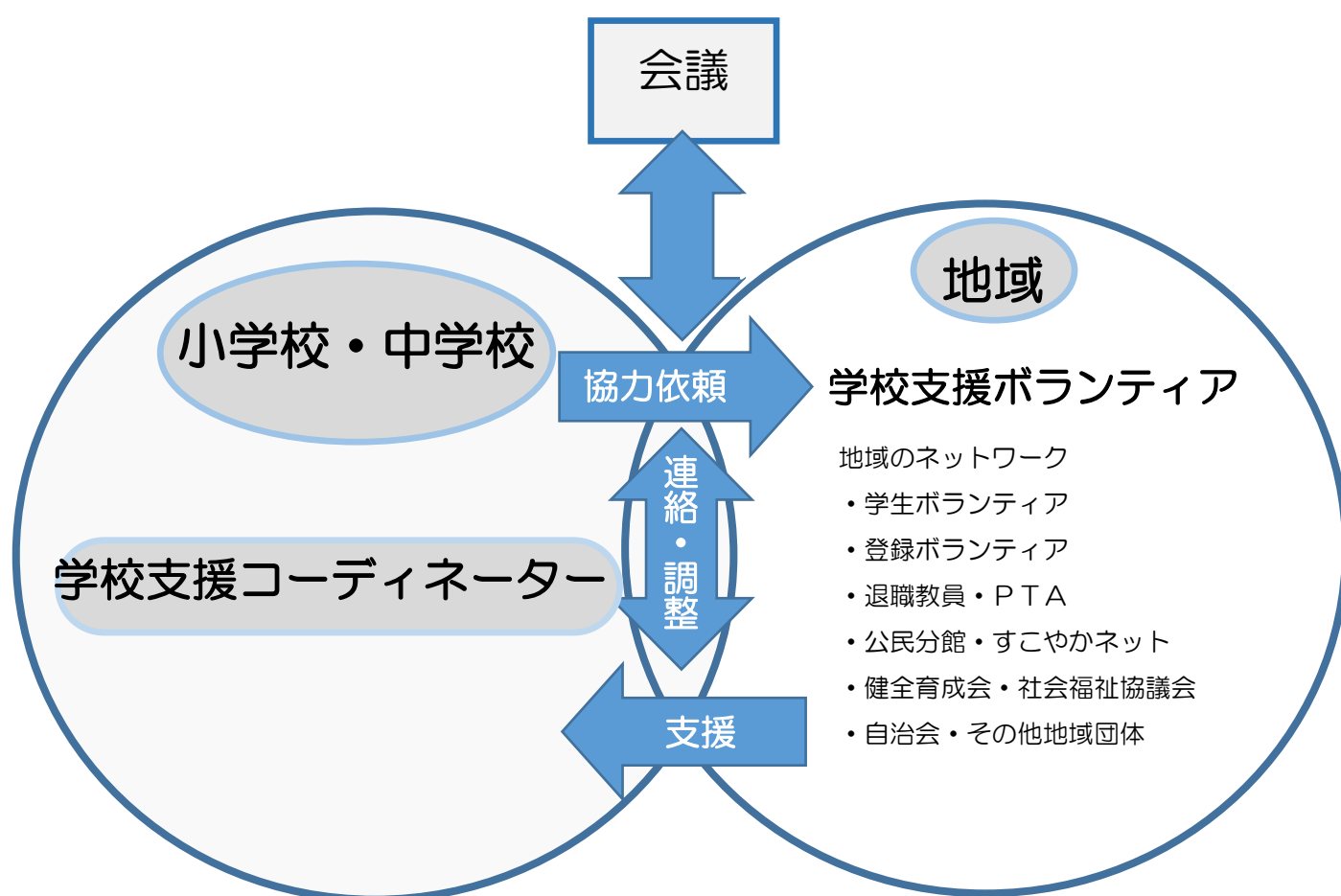
このような状況のなかで、これからの教育は、学校だけが役割と責任を負うのではなく、これまで以上に学校、家庭、地域の連携協力のもとで進めていくことが不可欠となっています。

このため平成 18 年に改正された教育基本法には、「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」の規定が新設されました。

学校支援地域本部は、これを具体化する方策の柱であり、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子供を育てる体制を整えることを目的としています。

そして、学校教育の充実、生涯学習社会の実現、地域の教育力の向上をそのねらいとしています。

文部科学省ホームページより <http://www.mext.go.jp/torikumi/chiiki-gakko/kyodo.html>



(2) 学校支援コーディネーター人数及び主な所属内訳

	学校名	人数	【コーディネーター】PTA 関係者、学校関係者、自治会等関係者、行政関係者、その他（ ）主任児童委員、学校評議員、活動ボランティア経験者など、学校や地域での役職から選択
1	泉丘小学校	3 名	学校関係者、その他（主任児童委員、校区福祉委員会）
2	大池小学校	4 名	その他（活動ボランティア経験者）
3	北丘小学校	1 名	PTA 関係者
4	熊野田小学校	1 名	その他（分館役員）
5	克明小学校	1 名	学校関係者
6	桜井谷小学校	3 名	学校関係者、PTA 関係者
7	桜井谷東小学校	5 名	その他（主任児童委員、学校評議員、校区人権協役員、学校応援団）
8	庄内小学校	4 名	P T A関係者、学校関係者
9	庄内西小学校	1 名	その他（活動ボランティア経験者）
10	庄内南小学校	2 名	学校関係者、その他（学校評議員）
11	高川小学校	1 名	学校関係者
12	豊島小学校	3 名	P T A関係者、学校関係者
13	豊島北小学校	1 名	その他（学校評議員、健全育成会地区委員）
14	豊島西小学校	1 名	PTA 関係者
15	寺内小学校	1 名	P T A関係者、その他（学校評議員）
16	刀根山小学校	1 名	その他（主任児童委員、学校評議員）
17	中豊島小学校	1 名	学校関係者
18	西丘小学校	1 名	学校関係者
19	野田小学校	1 名	学校関係者

	学校名	人数	【コーディネーター】PTA 関係者、学校関係者、自治会等関係者、行政関係者、その他（ ）主任児童委員、学校評議員、活動ボランティア経験者など、学校や地域での役職から選択
20	野畑小学校	8 名	P T A 関係者、自治会関係者、学校関係者
21	東泉丘小学校	1 名	その他（保護司、学校評議員）
22	東丘小学校	1 名	学校関係者
23	東豊中小学校	3 名	その他（学校評議員、活動ボランティア経験者、主任児童委員）
24	螢池小学校	2 名	学校関係者
25	南丘小学校	1 名	その他（活動ボランティア経験者）
26	南桜塚小学校	1 名	その他（主任児童委員）
27	箕輪小学校	4 名	学校関係者、その他（学校評議員、活動ボランティア経験者）
28	第二中学校	4 名	学校関係者、その他（スクールサポーター）
29	第三中学校	1 名	学校関係者
30	第五中学校	2 名	学校関係者
31	第七中学校	3 名	学校関係者、PTA 関係者
32	第九中学校	3 名	学校関係者、PTA 関係者
33	第十三中学校	2 名	PTA 関係者、その他（学校評議員）
34	第十五中学校	1 名	学校関係者
35	第十七中学校	3 名	PTA 関係者、その他（学校評議員、健全育成会）
36	第十八中学校	1 名	学校関係者
37	庄内さくら学園中学校	2 名	学校関係者、その他（地域教育協議会会長）
	合計	79 名 (重複あり)	

(3) 開始年度

		開始年度													
		委託	補助		全校区補助										
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3
1	泉丘小学校							H26	→	→	→	→	→	→	→
2	大池小学校		H21	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	小曽根小学校	H20	→	→	→	→	→	→							
3	北丘小学校				H23	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	北緑丘小学校				H23	→	→	→	→						
4	熊野田小学校						H25	→	→	→	→	→	→	→	→
5	克明小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
6	桜井谷小学校			H22	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
7	桜井谷東小学校					H24	→	→	→	→	→	→	→	→	→
8	庄内小学校							H26	→	→	→	→	→	→	→
9	庄内西小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
10	庄内南小学校											H30	→		R3
	千成小学校	H20	→	→											
11	高川小学校					H24	→	→	→	→	→	→	→	→	→
12	豊島小学校				H23	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
13	豊島北小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
14	豊島西小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
15	寺内小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
16	刀根山小学校						H25	→	→	→	→	→	→	→	→

		開始年度													
		委託	補助		全校区補助										
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3
17	中豊島小学校												H31	→	→
18	西丘小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
19	野田小学校		H21	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
20	野畑小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
21	東泉丘小学校						H25	→	→	→	→	→	→	→	→
22	東丘小学校			H22	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
23	東豊中小学校									H28	→	→	→	→	→
	豊南小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→			
24	螢池小学校								H27	→	→	→	→	→	→
25	南丘小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
26	南桜塚小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
27	箕輪小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
28	第二中学校			H22	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
29	第三中学校												H31	→	→
	第四中学校								H27	→	→	→			
30	第五中学校							H26	→	→	→	→	→	→	→
	第六中学校（R2 ～庄内さくら学 園中学校）				H23	→	→	→	→	→	→	→	→		
31	第七中学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
32	第九中学校							H26	→	→	→	→	→	→	→

		開始年度													
		委託	補助		全校区補助										
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3
	第十中学校（R2～庄内さくら学園中学校）								H27	→	→	→	→		
33	第十三中学校								H27	→	→	→	→	→	→
	第十四中学校							H26	→	→	→	→	→		
34	第十五中学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		R3
35	第十七中学校					H24	→	→	→	→	→	→	→	→	→
36	第十八中学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
37	庄内さくら学園中学校													R2	→
	合計	11中学校区 (小13中4)	13中学校区 (小15中4)	15中学校区 (小17中5)	16中学校区 (小19中6)	18中学校区 (小21中7)	小24中7	小26中10	小26中13	小26中13	小26中13	小27中12	小27中12	小26中9	小27中10
		中学校区ごとに実施（全18中学校区）						学校ごとに実施							



(4) 学校支援コーディネーター研修

令和3年度 教育コミュニティづくりに係るコーディネーター研修

主 催：大阪府教育庁

日 時：令和3年7月19日(月)14時00分～16時30分

場 所：大阪市立天王寺区民センター

対 象：コーディネーター（学校支援に関わるコーディネーター、おおさか元気広場に関わるコーディネーター、家庭教育支援チームリーダー、親学習リーダー）、行政関係者、コーディネーターの役割や活動に興味関心のある方、安全管理員、学校関係者、放課後児童支援員及び補助員

目 的：○教育コミュニティづくりに係る取組みを一層安全・安心なものとするために、心肺蘇生法などの救急処置や、熱中症、新型コロナウイルス感染症などについての安全管理に関する知見を広める。
○教育コミュニティづくりに係る多様な活動の関係者が、府域における様々な活動や制度などの情報を共有することにより、教育コミュニティづくりの推進を図る。

内 容：○事務局より

「大阪府の教育コミュニティづくりの概要」

○講演

「身に付けよう！命を救う知識と意識」

講師：上久保 敦 氏

（明治国際医療大学 保健医療学部 救急救命学科 教授）

令和3年度 教育コミュニティづくりに係る学校支援活動関係者研修

主 催：大阪府教育庁

日 時：令和3年8月6日(金) 14時00分～16時30分

場 所：大阪狭山市文化会館 コンベンションホール

対 象：①コーディネーター（学校支援に関わるコーディネーター、おおさか元気広場に関わるコーディネーター）
②学校支援活動関係者、おおさか元気広場関係者
③市町村教育委員会担当者、学校教職員
④コーディネーターの役割や活動に興味関心のある方
⑤安全管理員 など

目 的：○「社会に開かれた教育課程」を見据えて、地域と学校が協働して子どもたちの学びを深める活動について考える。
○学校支援活動関係者の専門性を高め、以下のとおりスキルアップを図る。
・「地域と学校が協働して子どもの学びを育む」意義について理解を深める
・学校支援活動をより充実させるための取組みについて考える
・今後の地域の課題と対応について考える

内 容：○事務局より

「学校支援活動の事例紹介」

○企業プログラム紹介

- ・イズミヤ株式会社×株式会社エフピコ
- ・株式会社ポーラ

○講演

「これからの学校支援活動に求められるもの」

講師：濱元 伸彦 氏（関西学院大学 教育学部 准教授）

令和3年度 おおさか元気広場関係者研修

主 催：大阪府教育庁

日 時：令和3年9月10日(金) 14時00分～16時30分

場 所：大東市総合文化センター（サーティホール） 多目的小ホール

対 象：〇おおさか元気広場に関わるコーディネーター

※おおさか元気広場コーディネーター、学校支援コーディネーター、地域コーディネーター

〇行政担当者 〇コーディネーターの役割や活動に興味関心のある方

〇安全管理員 〇学校教職員 〇放課後児童支援員及び補助員 等

目 的：〇おおさか元気広場関係者研修会は、おおさか元気広場関係者が、子どもの安心・安全な居場所づくりに役立つスキルの向上を図るものであり、今回の研修では、その基礎となる子どもの関わり方について学ぶ。

〇実施報告を通じて、おおさか元気広場等で活用できる事例を学ぶ。

内 容：〇おおさか元気広場の実施報告

〇協力企業・団体によるプログラム紹介

- ・株式会社毛髪クリニックリーブ 21
- ・レッドホースコーポレーション株式会社 REDEE
- ・大阪いずみ市民生活協同組合

〇講演

「多様な子どもとのかかわり方」

講師：赤城 功 氏 （特定非営利活動法人 ナック 理事）



令和3年度
(2021年度)

とよなか地域教育コミュニティフォーラム

アフターコロナ時代の教育コミュニティづくり ～コロナ禍でのチャレンジを未来につなごう～

豊中市の、地域教育協議会（すこやかネット）、地域子ども教室、学校地域連携ステーションなどの教育コミュニティづくり活動は、令和2年(2020年)春から広まった新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、大きな影響を受けました。

この度のフォーラムでは、コロナ禍の地域の状況や、活動が制限される中での取組みの事例を通じて、教育コミュニティづくり活動の意義や、今後のあり方について考える機会とします。

日時 3月5日(土) 13時～15時 (12時30分から受付開始)



場所 豊中市立地域共生センター(旧福祉会館) 3階 大会議室
(豊中市中桜塚 2-28-8 阪急岡町駅から徒歩約300m ※裏面地図参照)

対象 学校・家庭・地域の連携・協働活動に興味関心のある方 どなたでも

【第1部】 事例発表

コロナ禍における地域教育協議会（すこやかネット）の取組みについて
～第十一中学校区のイレブンフェスタ等の取組みを振り返って～

○発表者：大高理さん（第十一中学校区地域教育協議会 会長）

【第2部】 ワークショップ

アフターコロナ時代の教育コミュニティ活動について

事例発表をうけて、コロナ禍の状況を越えて、これからの教育コミュニティづくり活動をどのように進めていくべきかを、参加者のみなさんで意見交換します。

○ファシリテーター：伴野多鶴子さん（豊中市地域教育協議会連絡会 会長）

申込

2月7日(月)から電話またはFAXで下記まで（FAXの場合は裏面申込書にご記入ください）
参加費無料 / 先着60名

★一時保育（1歳から小学校3年生まで・有料）有 *2月25日（金）までに要申込

【申込み・問合せ】豊中市教育委員会事務局 学び育ち支援課

TEL 06-6858-2576 FAX 06-6846-9649

E-mail chiiikikyo@city.toyonaka.osaka.jp

主催 豊中市教育委員会

(5) 学校訪問報告

下記の学校へ見学に行きました。コーディネーターさん、ボランティアさんの活躍、子ども達の笑顔を身近に感じることができました。学校の方々にはお忙しいところ、見学やヒアリングにご協力いただきありがとうございました。今後もみなさまの取り組みを発信・共有していきたいと思います。

学校	訪問日	内容	
大池小学校	11月24日	算数教室	たくさんのボランティアの方が放課後学習の支援をしていた。進捗状況に応じた教材を先生と打ち合わせし、その後、コーディネーターが中心に問題を用意し、割り振りしている。子ども達は各自のファイルを持って「100マス計算、計算、文章題」を組み合わせたその日の課題を終えると、ごほうびシールをもらい嬉しそうだった。
		伝統文化親子教室(生け花)	用意されたかきに剣山を入れ、花の長さを調整しながら先生の指導のもと本格的な生け花を体験していた。
桜井谷小学校	6月7日	学習支援(社会:お米づくり)	地域のボランティアの方に苗の持ち方、植え方を教えてもらい、ロープについた印のところに植えていた。以前は別の場所で田植えを体験していたが、苗を植えるところから、収穫まで一貫して学んでもらいたいという思いから、学校に田を作り、地域の方の協力のもと14年前に始まった。
	9月27日	学習支援(社会:お米づくり稲刈り)	実った稲の根本から10センチのところをもって、カマを手前に引いて刈るよ。刈った稲は、束ねてここで干すよと教えてもらっていた。
豊島西小学校	7月29日	子ども学習教室	夏休みの宿題や調べ学習ができるよう、コーディネーターさんが自宅からたくさんの図鑑や本を運び準備していた。子ども達は夏休みの宿題をしたり、タブレットを使ってイラストを描いたり思い思いに楽しんでいた。中学生ボランティアから、自由研究のまとめ方を聞いたり、わからないところを教えてもらっていた。今年はプールが中止となり、いつもより参加人数が少なめだったが、ボランティアの方に見守られ、子どもたちの楽しい居場所となっていた。

学校	訪問日	内容	
刀根山小学校	6月8日	学習支援 (社会：お米づくり)	地域の方から、「これから田植え、稲刈り、脱穀、精米、刈り取ったわらでしめ縄を作ります。」と一年間の米作りの流れの説明を受けた。その後はだしになり、ボランティアさんから苗を受け取り田の中へ入っていた。「気持ち良かった。」と笑顔で足を洗っていた。
中豊島小学校	9月28日	学習支援 (家庭科：エプロン作り)	しるしをつけたむねの上、わきにまち針をうち、2cm幅のしつけをかけた後、印から少しずつミシンかけていた。ボランティアの方から、アドバイスをうけたり、わかりにくいところを聞いたりしながら慎重に作業していた。
野田小学校	5月28日	学習支援 (家庭科：玉止め)	練習用の布で「玉止め」をしていた。説明を聞いた後、ボランティアの方に「ここをぐっと押さえるよ」「そうそうもう一回糸をまわして」などアドバイスしてもらいながら、真剣に取り組んでいた。向いあわせにならないよう配置し、教室で実習していた。
東泉丘小学校	11月18日	環境整備	ボランティアの協力のもと、苗の植え替えを行った。班ごとにプランターとスコップ、土をもらい、ボランティアさんにアドバイスをもらいながら、穴をあけポット苗を植えていった。
東丘小学校	11月24日	手作りクラブ	手作りクラブは、約10年続いており、これまでも、木の実や花びらを使った工作をするなど、ボランティアの方が企画準備、講師となって子ども達に教えてくれている。今回は牛乳パックを使ったコースターを作っていた。好きなマスキングテープを選んで短冊に切った牛乳パックの上に貼り、互い違いにはさんでいく。思い思いに作品作りを楽しんでいた。
東豊中小学校	10月19日	学習支援 (社会：お米づくり稲刈り)	地域の方から稲刈りについて話を聞いた後、一人ずつカマを渡してもらい、慎重に稲を刈っていた。刈った稲の束を渡すと、わらを一本とり、アッという間に束ねるのを見て、歓声があがっていた。カマの持ち方、渡し方など扱いに気を付けるように言われると、確認しながら次の人に渡していた。また、これを干して脱穀すると説明を受けた。

学校	訪問日	内容	
南丘小学校	10月8日	環境整備 (芝生整備)	コロナウィルス感染予防のため、芝生倶楽部の活動を休止していたが、活動再開した。芝刈り機が動かなかったため、小さい芝刈り機を使って全体を刈りながら、運動場に伸びてきた芝をボランティアの方が刈り取るなど、運動会に向けて整備をしていた。
南桜塚小学校	11月4日	学習支援 (手引き体験)	講師の方から話を聞いた後、2人1組となり白杖体験をした。体育館に、さまざまな生活場面を再現し「レストランで食事をする」、「電車に乗って座る」、「跳び箱で作った細い道や曲がり道」、「階段の昇り降り」など、体験できるようにしていた。「座る時は方向がわかるよう椅子の背もたれを持たせてあげてね。」と教えてもらっていた。また、「手紙ってどうやって書きますか」「青信号はわかりますか」などの質問に、「点字で書くよ」「信号は見えないから声をかけてね。」と言われ、改めて気づきがあったようだ。
箕輪小学校	5月24日	学習支援 (校区探検)	校区探検で地域をめぐりながら、空港の緩衝緑地へ行き地域の人が、種から育てたネモフィラ摘みを楽しんだ。当初の予定が延期となり、咲いている花が少なくなっていたが、キノコを見つけたり、四つ葉のクローバー探しをするなど、のびのびと過ごしていた。
	10月26日	学習支援 (社会：お米づくり 稲刈り)	春に植えた稲の収穫をボランティアさんと一緒に収穫した。
庄内さくら学園中学校	11月12日	環境整備	たくさんのボランティアの協力のもと、卒業式に咲かせようと、パンジーやビオラの苗をプランターに植えていた。50個のプランターがあつという間にいろとりどりの花の苗でいっぱいになった。

(6) 豊中市学校地域連携ステーション事業実施要綱

(目的)

第1条 豊中市学校地域連携ステーション事業（以下「本事業」という）は地域全体で学校教育をはじめとする子どもの育ちを支援する体制づくりを推進することにより、教育内容の多様化や教員の子どもと向き合う時間の増加、ならびに子どもたちへのきめ細やかな指導や対応を拡充し、生きる力の育成に資することを目的とする。また、学校と地域の連携による地域の教育コミュニティづくりの推進により、学校と地域双方の活性化を進めるとともに、住民等の学習成果の活用機会の拡充を図る。

(実施内容)

第2条 教育長は第1条の目的を達成するために、学校地域連携ステーションを設置し、次の活動を委託するものとする。

- (1) 教育コミュニティづくりのための学校と地域の情報の共有化と人の交流
- (2) 学校教育に関わる学校支援ボランティア活動推進の体制づくり
- (3) その他目的を達成するための活動

(学校支援コーディネーターの配置)

第3条 本事業を実施するにあたり、学校と地域の連携を円滑に進めるため学校支援コーディネーターを配置するものとする。

(委託申請)

第4条 本事業の委託を希望する各校学校地域連携ステーションは、学校地域連携ステーション事業実施申込書を教育長に提出するものとする。

(報告)

第5条 各校学校地域連携ステーションは、教育長が指定する期日までに実績報告書を提出するものとする。

(委託金の額)

第6条 委託金の額は、毎年度予算の範囲内で教育長が定める。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、本事業の実施に際して必要な事項は、教育長が定める。

(附則)

この要綱は、平成21年（2009年）10月1日から施行する。

この要綱は、平成25年（2013年）4月1日から施行する。



豊中市教育委員会事務局 学び育ち支援課

〒561-8501 豊中市中桜塚3丁目1番1号

TEL 06-6858-2577 Fax 06-6846-9649

E-mail chiikikyo@city.toyonaka.osaka.jp

令和4年（2022年）8月発行